

グローバル人材育成推進事業 審査結果表

大 学 名	神田外語大学
申 請 区 分	タイプB
〔評価コメント〕	
<p>本構想は高度の外国語運用能力を持ち、幅広くかつ能動的なコミュニケーション力を備えた自立した真の国際人育成を目指すプログラムである。これまでの定評ある語学教育を基礎に、それを更に進化させるという取り組みで、具体性と実現可能性に関して高く評価できる。</p> <p>英語で日本事情、日本文化を学ぶ講座の設定は有効な方策といえる。また、海外インターンシップ、国際ボランティア体験等の実践的なコミュニケーション能力育成プログラムが、実績に基づいて構想されている。卒業時の外国語力スタンダードとして設定している TOEFL ITP 600 は目標としてはチャレンジングであり評価できる。学内の外国人教員の比率等、学内体制のグローバル化も着実に進んでいる。アジア地域の英語圏への留学の促進も現実的である。</p> <p>本事業のために事務職員 4 名、教員 11 名を増員することとなっているが、全て継続雇用とする計画で、継続性が高い。</p> <p>しかしながら、「外国語専門学校」とは違う「外国語大学」としては、基礎科目・研究科目等の教育がグローバル人材育成に重要であるが、その面での取り組みが十分に説明されていない。グローバル人材育成という目標を達成するためには、より本格的な専門教育の充実が必要であるが、例えば、グローバル人材に必要な交渉力を育成するための教育、またはそれを支える確固とした学問的裏付けが十分には見えず、検討することが望まれる。</p> <p>最後に、今回「グローバル人材育成推進事業」に採択された貴学におかれては、20 年、30 年後の「日本」を見据え、国際社会に積極的に関与し貢献するとともに、日本がより豊かで強く、かつ様々な価値観を大切にする国になるための礎となる「グローバル人材」の育成に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任と期待の重さを認識されるとともに、大学として構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。</p>	